

商 況

販賣旬報 第 86 號 昭和 4 年 3 月 22 日

2 月中鋼材大陸市況——半製品續騰 1 月に於て 4 志方の反撥を見せた半製品は 2 月に入るや更に續騰を試み、其より立會毎に品薄と買控に新高値を出現し、中旬には遂に 5-6-0 と驚異的相場が唱へらるゝに至つた、然し是等の相場が形式的なものであることも争ひなき事實で賣買は市場に殆んど其姿を現さない有様である。

然るに製品市場は是等半製品の高騰にも拘らず寒冷に厄されてか需要起らず依然 1 月以降の軟調を持續し市場全く閑散にして、工形の如き半製品より 5 志方安と云ふ珍現象を出現するに至つた。

棒鋼は幾分硬化の傾向を示し、需要者側の好條件獲得の試も徒勞の如く先物は聊か手控の氣味なれども支那市場の新規注文アルセンチンの繼續的注文等の好材料がある。

鋼板も工形山形に比しては順調なれども 1/8" を除いては依然軟調を辿りつゝあり。

Brussel Iron and Steel Exchange の相場下の如し (f. o. b アントワープ)

月日/品種	棒 鋼	工 形	大形山形	鋼板 3/16"	ピレット 4"
2 月 7 日	6-4-6	5-1-6	5-11-0	6-6-0	5-1-0
2 月 14 日	6-3-6	5-1-0	5-9-0	6-5-9	
2 月 21 日	6-3-0	5-1-0	5-9-0	6-5-6	5-2-0
2 月 28 日	6-3-0	5-0-0	5-9-0	6-5-6	5-2-0

6 月渡先物協議會——棒鋼据置 3 月 9 日當所東京出張所に於て 6 月渡先物協議會を開く、例に依り買手側提出の外注値段、希望値段及本所決定値段は次の通りである。

品名/區分	沖着値段	河岸着値段	希望	本所決定値段	備 考	目下爲替不安定の爲め輸入採
棒 鋼	7-14-0	102.35	102	102	据 置	算はつきりせず加之内地市場不
小 中 型 山 形	7-4-0	97.08	97	97	"	味の折柄全部前月据置の主張相
大 型 山 形	7-1-6	95.77	94	95	1 圓上げ	當強いものがあつたが當所とし
工 形	6-16-3	93.01	92	92	据 置	ては目先爲替の不安定なるは如
溝 形	7-7-9	99.06	97	97	"	何にも之を認める。其の爲に今
鋼板 4、5 耗	7-18-3	104.59	103	104	1 圓上げ	月著敷引上げることは控へるを
" 3、2 耗	8-3-0	107.09	106	106	据 置	妥當とするも機械的に全部据置
" 2、3 耗	8-5-9	113.54	113	113	"	とする如きは不合理とし、前月
" 1、6 耗	8-7-9	114.58	115	115	"	に比し cif 値段不變又は下れる
線 材	7-17-0	100.47	96	100	1 圓上げ	に拘らず單に爲替の爲輸入採算
鉄力板 100 封度	1-0-3	11.60	11.40	11.50	10 錢上げ	値上となるものは此の際据置程
" 170 封度	1-16-11	21.08	20.80	21.00	20 錢上げ	度に止め既 cif 値段其のものが

備 考 爲替 1/8-1/4 諸掛 3-00

ワイヤロッド等は 1 圓上げとなつた、唯工型溝型に付ては當所メートル化進行につれ寸法の高い入電のみを標準とすることは無理との要求が出て据置となつた。

鉄力板入電は大差無いが内地市況領る活氣ある爲め爲替不利の輸入採算も斟酌の必要なしとして 100 封度 10 錢 170 封度 20 錢の値上げとなつた。

猶細丸市場が内外其軟調なのに順應してエキストラを次記の通り各 1 圓下げとした。

丸鋼エキストラ改正値段 12 耗 2 圓、9 耗 1 圓、8 耗 5 圓、6 耗 7 圓。

鉄力板市況——保合 海外は其後保合状態に推移し、内地も今は特に是れと云ふて特別の需要もない時期の事とて

荷動きも通常にて従つて大した變化もなく保合つて居る。目先商狀としても今の處は硬軟共別段の材料も見當らないので此邊の状態を續けるのではあるまいかと見られて居る。

別表は鉄力輸入の趨勢を見る爲掲記したものである。猶當所の生産高は次の通りである。昭和元年、7,394 吨 昭和2年、14,706 吨 昭和3年、16,390 吨、即ち輸入高に當所の生産高を加ふれば大體の供給數量を見ることが出來よう。勿論二港以外の輸入もあるが大勢には大なる關係もあるまいと思はれる。猶昭和元年7月以前に就ては當所に正確な統計材料を有せないから省略する。

三港鉄力輸入數量表 (單位吨)

年次	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	1ヶ月平均
昭和元年	神戸	—	—	—	—	—	—	—	1,339	1,104	1,328	665	758	5,195	1,035
	大阪	—	—	—	—	—	—	—	—	24	—	125	21	170	35
	横濱	—	—	—	—	—	—	—	1,289	2,848	1,731	1,287	2,515	9,670	1,934
	計	—	—	—	—	—	—	—	2,628	3,976	3,059	2,077	3,295	15,035	3,007
昭和2年	神戸	1,733	1,539	2,487	1,834	1,994	1,772	1,102	1,704	1,151	692	1,132	1,225	18,368	1,551
	大阪	230	125	152	65	153	249	54	210	86	111	55	135	1,625	135
	横濱	3,218	2,211	4,488	4,644	2,513	2,455	2,916	2,663	1,400	815	2,938	6,693	36,954	3,080
	計	5,184	3,875	7,127	6,543	4,660	4,476	4,072	4,577	2,639	1,618	4,125	8,053	56,947	4,746
昭和3年	神戸	2,157	1,460	2,530	1,644	2,893	2,833	2,520	1,352	1,538	1,892	2,133	2,384	25,436	2,120
	大阪	62	—	—	142	91	103	191	195	45	61	51	10	951	79
	横濱	3,612	1,093	4,127	2,193	3,564	2,616	3,428	3,240	3,453	3,476	4,148	2,227	37,177	3,098
	計	5,831	2,553	6,707	4,029	6,548	5,552	6,139	4,787	5,036	5,429	6,332	4,621	63,564	5,297

3月中旬神戸、横濱兩港細丸、線材の輸入——細丸—段落となる

港	寸法	細丸					計	上中旬計	線材			上中旬計
		1/4"	5/8"	3/4"	1/2"	5/8"			B.W.G. No.5	其他	計	
神戸		—	1	1	—	—	2	875	1,816	431	2,247	6,054
横濱		52	2	—	518	87	659	2,882	769	51	820	2,012
計		52	3	1	518	87	661	3,757	2,585	482	3,067	8,066
上中旬計		291	101	618	1,704	1,043	3,757		6,816	1,250	8,066	

備考 神戸自3月8日至3月17日、横濱自3月6日至3月15日

細丸。神戸は全く輸入の影だに見えず、横濱も1/2を除けば殆んど數ふるに足らず、即ち今旬を以て昨秋以來の細丸騒動に於ける輸入も其幕を閉づるに至つたと見ることが出來よう。今日以後に於ける細丸市場の硬軟は一に懸つて内地生産の如何にある。

線材。本月は東西共減少の跡なく不相變期待を裏切つて居るが季節的に消化力も増進した事故地場には大した影響もあるまいと見られて居る。

東西市況——活氣付く 流石に季節は争はず、前旬までは活氣あるとは云ふものゝ何となく浮動氣味であつた地場も最近に到つては漸く底力強く荷動き振りも眞劍味を帯び來り、今春最初の衝動を齎した型钢は特に好化の傾向を辿り狂奔暴騰の徴候の見ゆるものさへありて活氣旺盛の有様である、丸鋼はまだ沈靜の域を脱するに到らないが細丸は今旬に入つて神戸、横濱共殆んど輸入の跡を絶つに到つたので好轉の機も遠くはあるまいと見られて居る。

東京市況——丸鋼。別項記載の通り細丸の輸入は漸く終結し、ベース物反つて相當の輸入を見たとは云へ、相當大口の需要も現はれたので此上の深押もなく大體底入れと見られ、太丸は一般に好化し特に70m、75.80は品薄により上伸して居ると云はれて居る。

角、平鋼。角 12. 15 の駢りは不變、猶 65. 75 品薄を傳へて強調である。平は入荷不相變順調なるも荷動も相當ある爲保合つて居る。

型鋼。中形等山は一先づ此邊を一段落として手堅く保合ひ、大型等山はザリ高歩調を辿つて居る、不等山は漸次に好化し特に $\frac{3}{8}$ 及 $\frac{1}{2}$ の $3\frac{1}{2} \times 5$ 及び $\frac{1}{2} \times 4 \times 6$ は目先好望を傳へられて居る、溝は今迄の軟調を一氣に盛り返した觀があつて、其内でも需要の勃興と手持拂底により一躍人氣を集めたものに $\frac{3}{8} \times 3\frac{1}{2} \times 12$ がある、即ち一舉に1圓4、60錢高と云ふ狂騰振りを見せた、其他一般に人氣ありて先行に望を繋がれて居る、工形も徐々に立直りの氣勢を見る等型鋼全般に互り本舞臺に入った觀がある。

鋼板。大體品薄にて好調なるも特に $3 \cdot 2 \times 4 \times 8$ 、 $2 \cdot 9 \times 4 \times 8$ 及 $4 \cdot 5$ 等は硬化を傳へられ居る。

大阪市況——丸鋼。帳端關係の本旬は閑散裡に終始したるも既に底値鍛練後とて深押もなく比較的樂觀されて居る。角、平鋼。角は好調を持続せるも市場の狹隘な品物だけに $12^m/m$ 、 15 などは伸鐵等に依る些少の入荷によりても緩和せられ爲に狂騰を演ずるに到らず目先も順調に経過する様見られて居る。平は當所品の入荷も穩當な爲平靜裡に推移し取引も活氣がある。

型鋼。等山の需要は其後益々増加の傾向にある折柄小量ながら高値契約品の入荷もあつて市況頓に活氣を帯び久く頭重の状態にあつた中形等山も一陽來復の感がある。大形物も不相變活氣に充ちて居る、不等山は依然品薄の爲強調を不失、溝形鋼は安値物に對し引き続き買漁り流行し一段と引き締つた、工形鋼は保合であるが 4×8 、 5×10 は在荷豊富の爲下値に取殘されて居る。

鋼板。1.6 不相變手堅く $4 \cdot 5 \times 3 \times 6$ 、 $4 \cdot 5 \times 4 \times 8$ 特に拂底の爲硬化し厚板も品薄により好調と見られて居る。

東京 大阪 市中相場

{東京 3月18日
大阪 3日15日

丸 鋼		等 邊 山 形 鋼				工 形 鋼			
	東京	大阪	m/m	m/m	m/m	東京	大阪	東京	大阪
6 ^{m/m}	10.50	10.60	9 × 75 × 75	9.40	9.30	0.36'' × 5'' × 10''	9.50	9.00	
9	10.40	10.50	9 × 130 × 130	9.60	9.50	鋼 板			
12	"	10.70	12 × 130 × 130	"	"	1.6 ^{m/m} × 3 × 6'	12.70	13.00	
19	9.80	9.80	15 × 150 × 150	9.70	10.20	16 × 4 × 9	12.00	11.80	
25	"	"				3.2 × 4 × 8	12.30	12.20	
50	10.90	10.80	不等邊山形鋼			3.2 × 5 × 10	11.40	11.50	
65	11.00	"	$\frac{3}{8}$ '' × 2'' × 3''	10.00	9.40	3.2 × 4 × 8	11.00	11.00	
	角 鋼		$\frac{3}{8}$ × 3 × 4	9.70	9.90	6.0 × 4 × 8	11.30	"	
9 ^{m/m}	11.50	10.50	$\frac{3}{8}$ × 3½ × 5	10.60	10.80	6.0 × 5 × 10	11.00	"	
12	"	"	$\frac{3}{8}$ × 4 × 6	9.80	9.50	9.0 × 4 × 8	11.00	"	
15	12.50	"	$\frac{1}{2}$ × 4 × 6	10.00	10.20	9.0 × 5 × 10	"	"	
19	10.20	10.20	溝 形 鋼			薄鋼板(13 枚)			
38	10.30	10.00	$\frac{1}{4}$ '' × 2'' × 4''	10.00	9.80	米	72	72	
	平 鋼		0.312 × 2½' × 5	"	10.00	英	71	71	
$\frac{1}{4}$ '' × 1½	10.30	9.90	$\frac{3}{8}$ × 3 × 6	10.50	"	八 幡	70	70	
$\frac{1}{4}$ × 2	"	9.80	$\frac{3}{8}$ × 3 × 8	10.10	9.70	鍍 力 板			
$\frac{1}{4}$ × 3	10.10	"	$\frac{3}{8}$ × 3½ × 10	10.50	9.80	米 {170 ^{lbs}	23.20	22.50	
$\frac{3}{8}$ × 4	10.20	"	$\frac{3}{8}$ × 3½ × 12	13.80	13.80	{100	12.80	12.50	
$\frac{1}{2}$ ×	"	9.90	工 形 鋼			英 {170	22.70	21.80	
	等 邊 山 形 鋼		$\frac{1}{4}$ '' × 3 × 6''	10.00	9.50	{100	12.10	11.70	
m/m m/m m/m			$\frac{3}{8}$ × 6 × 12	"	11.00	八 幡 {170	22.70	22.10	
6 × 50 × 50	9.45	9.50	0.28 × 4 × 8	9.70	9.00	{100	12.10	12.20	
6 × 65 × 65	9.40	9.40	0.35 × 5 × 12	10.30	10.00	線 材			
						No. 5#	102.00	101.00	

備 考、單位 100 疋につき (置場渡値段) 但し薄板は 1 枚當り。線材は 1 疋當り。鍍力板は 1 箱當り。

外 國 爲 替 市 中 相 場

區分/月日	Mar.	12	13	14	15	16	18	19	20
日 英	1/10-0	1/10-1/32	"	"	1/10-0	"	1/10-1/32	"	"
日 米	44-½	44-9/16	"	"	44-½	"	44-9/16	"	"
日 佛	11.10	11.15	"	"	"	"	"	"	"

備 考 日佛のみ正金建値。

昭和4年2月中神戸、大阪、横濱、三港輸入鋼材寸法別總計表

單位、噸、以下四捨五入

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
棒鋼										型鋼			
丸鋼		3 1/4"	19	25	102	1/2"	48	1 1/8"	13	12" x 5"	61		
3/16"	195	3 1/2"	13	38	30	5/16"	10	1 1/4"	89	80" x 65"	2		
7/32"	2	3 11/16"	15	計	12,247	3/8"	47	2	160	計	372		
1/4"	204	3 3/4"	14	(造船材料)		1 1/16"	10	2 1/4"	45	695	(造船材料)		
5/16"	612	4"	18	1 1/32"	13	3/4"	4	2 1/2"	103	864	2 1/2" x 2"	2	
23/64"	361	4 1/4"	44	1/2"	1	1	6	2 3/4"	5	1,121	3 x 2 1/2"	2	
3/8"	809	4 1/2"	91	19/32"	9	1 1/4"	14	3	79	153	4 x 3 1/2"	3	
7/16"	8	4 3/4"	23	5/8"	2	1 1/2"	12	3 1/2"	16	2	30	5 x 3	4
31/64"	102	5"	62	23/32"	2	1 3/4"	3	3 5/8"	62	2 1/2"	71	6 x 3	9
1/2"	796	5 1/4"	13	3/4"	3	2	9	3 3/4"	12	3	1	6 x 3 1/2"	15
19/32"	153	5 1/2"	63	7/8"	6	2 1/2"	4	4	16	3 1/2"	17	8 x 6	10
5/8"	2,161	5 3/4"	1	1	2	3	1	4 1/4"	1	4	133	計	46
1 1/16"	11	6"	65	2"	13	3 1/2"	8	4 1/2"	3	8	57	合計	418
3/4"	1,036	6 1/2"	20	2 1/32"	16	4	7	4 7/8"	23	100" x 100"	100	球山形鋼	
7/8"	389	8"	6	2 1/2"	7	4 1/2"	11	5	21	計	3,329	(造船材料)	
1	191	9"	4	2 5/8"	5	5	28	5 1/4"	2	(造船材料)	5 1/2" x 3"	7	
1 1/8"	31	10"	3	2 7/8"	40	5 1/2"	4	6	126	1"	1	6 x 3	18
1 1/4"	106	5 m/m	31	3	3	6	11	7	5	2	2	7 x 3	50
1 3/8"	10	6	333	3 1/2"	3	5 m/m	1	10	3	2 1/2"	8	7 x 3 1/2"	41
1 1/2"	105	7.52	21	3 3/4"	1	7	3	計	1,613	3	34	8 x 3	94
1 5/16"	6	8	176	4	4	7.5	10	(造船材料)		3 1/2"	23	9 x 3	10
1 3/4"	93	9	1,756	4 1/2"	1	14.52	18	2 1/2"	2	5	16	9 x 3 1/2"	101
2	45	9.92	31	5	4	合計	675	3	2	6	54	10 x 3 1/2"	65
2 1/4"	29	12	1,103	6	3	鋼	計	4	計	138	11 x 3 1/2"	9	
2 1/2"	24	15	133	4 4 m/m	46	3/8"	53	合計	1,617	合計	3,467	12 x 3 1/2"	20
2 5/8"	10	15.25	11	計	237	1/2"	49	半圓鋼	10	不等邊山形鋼	合計	415	
2 1/2"	27	18	97	合計	12,484	5/8"	141	造船材料	7	2 1/2" x 2"	39	工形鋼	12
2 7/8"	11	18.52	30	角鋼		1 1/16"	99	合計	17	3 x 2	20	3" x 3"	1
2 5/8"	23	19	30	3/16"	9	3/4"	96	六角鋼	63	3 x 2 1/2"	40	4 x 3	1
2 3/4"	37	21	56	1/4"	162	7/8"	96	八角鋼	99	4 x 3	61	6 x 3	4
2 7/8"	59	21.52	10	5/16"	97	1	157	其他棒鋼	34	5 x 4	5	6 x 4 1/2"	60
3	48	22	20	3/8"	133	1 1/4"	99			5 1/2 x 3	8	6 x 5	11
3 1/8"	15	24	21	7/16"	5	1 1/2"	110	棒鋼合計	14,989	6 x 4	136	7 x 4	89

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
8 x 4	22	10 x 2 1/2"	10	1 1/16"	654	18	31	.62	2	100 lbs	1,570	R.W.G. No.	20
8 x 5	145	10 x 3 1/2"	10	3/32"	239	19	16	.72	4	170	441	3	147
8 x 6	129	12 x 3	31	1/8"	203	20	7	計	578	sheet	3	2	67
9 x 3	4	12 x 3 1/2"	148	3/16"	258	計	3,181	合計	3,759	60	155	1	104
10 x 4 1/8"	50	15 x 3 5/8"	43	1/4"	170	(造船材料)		鋼板	70	100	0	239	2 1/2"
10 x 5	63	15 x 4	30	5/16"	88	1 1/16"	11	(厚0.7m/m以下)	80	98	00	119	3 1/2"
10 x 6	144	100 x 50	50	3/8"	311	1/8"	96	6 sheet	152	100	48	000	17
12 x 5	193	200 x 75	40	7/16"	76	1/4"	12	7	20	Gal size	2,268	5.0 m/m	152
12 x 6	443	100	72	1/2"	92	3/16"	9	9	204	其他	644	5.5	201
15 x 5 1/2"	52	寸法不明	88	5/8"	132	3/8"	46	10	391	合計	5,327	線材合計	14,084
15 x 6	311	計	829	1 1/16"	21	7/16"	27	11	51	鋼板合計	19,840	鋼管	
15 x 4	31	(造船材料)		3/4"	43	1/2"	31	12	20	軌條及附屬品		1 1/8"	6
18 x 6	149	7" x 3 1/2"	6	1 1/8"	17	5/8"	1	13	6,035	軌		1 1/4"	9
18 x 7	37	8 x 3 1/2"	2	1 1/2"	3	1 1/16"	6	23	179	108 lbs	412	3/8"	22
20 x 6 1/4"	61	10 x 3 1/2"	5	1 m/m	5	1 3/16"	7	26	120	91	409	1/2"	312
20 x 12	5	15 x 4	7	1.2	1	1	18	28	305	25	386	7/8"	172
26 x 14	26	計	20	1.5	4	1 3/16"	15	30	2,352	20	106	1	311
22"	29	合計	849	1.85	72	.30	17	31	10	16	511	1 1/4"	184
26	17	丁形鋼		1.8	142	.32	23	合計	9,839	12	1,122	1 1/2"	127
30	62	1 1/2" x 1 1/2"	10	2	32	.34	30	電氣鐵板	合計	2,946	1 3/4"	4	鋼材合計
5 1/4 x 3 1/2"	822	2 x 2	10	2.5	4	.36	79	0.013"	80	繼目板	2	161	鋼片
計	2,777	2 1/2" x 2 1/2"	21	3 sheets	108	.38	5	0.014"	352	91 lbs	10	2 1/2"	41
(造船材料)		3 x 3	10	4	58	.40	11	0.017	162	75	144	3	34
10" x 6"		2 3/4" x 2 1/4"	12	5	61	.42	66	0.35 m/m	30	25	9	3 1/2"	8
合計	2,779	4 x 3	11	R.W.G. No.	3	.44	6	0.50	54	16	17	4	109
溝形鋼		5 x 3 1/16"	16	11	30	.46	16	合計	678	12	22	4 1/2"	2
5" x 2 1/2"	100	合計	90	12	4	.48	3	縮鋼板	重量不明	32	5	31	鋼塊
6 x 2 1/2"	51	合計	2,287	13	19	.50	19	3 1/16"	78	合計	234	6	34
6 x 3"	15	型鋼合計	10,305	14	30	.52	6	1/4"	72	軌附合計	3,180	6 1/2"	6
6 x 3	5	條鋼合計	25,294	14 1/2"	1	.54	2	3/16"	47	線材		6 5/8"	14
7 x 2"	31	鋼板		15	150	.56	2	3/8"	40	R.W.G. No.	2	7	4
7 x 3	21	鋼板		16	94	.58	2	合計	237	7	6	183	8
8 x 2 1/4"	84	(厚0.7m/m超)		17	2	.60	6	鐵力板		5	12,843	8 1/4"	45

昭和4年1月中民間棒鋼寸法別生産高表

單位噸

丸鋼		角鋼		平鋼		丸鋼		角鋼		平鋼	
寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量
1/4"	506	1"	32	5/8"	4	1 5/8	175			2 5/8-3	28
5/16	241	1 1/2	33	3/4	10	1 3/4	187			3 5/8-3 1/2	67
3/8	1,333	1 3/4	2	1	6	1 7/8	20			3 5/8-4	6
7/16	11	2	3	1 1/4	5	2	41			4 1/4-5	3
1/2	2,279	2 1/2	2	1 1/2	57	2 1/4	6			其他	7
9/16	22	3	6	1 3/4	54	2 1/2	138				
5/8	5,202	3 1/2	3	2	273	2 3/4	35				
7/8	24	3 3/4	2	2 1/2	178	3	35				
1	5,768	計	126	3	19	3 1/4	30			計	738
1 1/8	6,443			3 1/2	1	3 1/2	20				
1 1/4	7,072			5	20	3 3/4	7				
1 5/8	1,439					4	38				
1 3/4	1,063					其他	335				
1 7/8	247					計	33,257			九角平總計	34,121
1 1/2	488										

販賣旬報 第 87 號 昭和 4 年 4 月 1 日

6 月積先物賣行概況——型鋼申込激増

一、條鋼

(1) 賣出噸數

線材	1·2小形	3小形	1中形	2中形	1大形	2·3大形	軌條	計
100	400	400	1,000	700	1,000	1,000	300	4,900

(2) 揚地別申込噸數

	東京	大阪	名古屋	其他	計		東京	大阪	名古屋	其他	計
丸	2,849	1,550	532	439	5,370	不等邊	330	1,335	6	10	1,681
角	423	375	93	51	942	溝	700	2,255	10	6	2,971
平	520	645	151	277	1,593	工	685	1,185	10	—	1,880
等邊	240	955	19	68	1,282	計	5,747	8,300	820	851	15,719

(3) 引受噸數(括弧内は定期)

	線材	1·2小形	3小形	1中形	2中形	1大形	2·3大形	軌條	計
丸	100 (500)	—	303 (4,245)	—	747 (1,035)	—	—	—	1,150 (5,780)
角	—	174 (350)	—	87 (65)	252 (260)	—	—	—	513 (675)
平	—	181 (3,120)	—	696 (940)	—	—	—	—	877 (4,060)
等邊	—	51 (290)	96 (100)	—	152 (245)	10 (70)	942 (688)	—	1,251 (1,393)
不等邊	—	—	—	350 (195)	249 (460)	613 (999)	412 (440)	—	1,624 (2,094)
溝	—	—	—	310 (—)	—	748 (200)	96 (471)	200 (89)	1,354 (760)
工	—	—	—	—	—	135 (545)	50 (120)	100 (211)	285 (876)
計	100 (500)	406 (3,760)	399 (4,345)	1,443 (1,200)	1,400 (2,000)	1,506 (1,814)	1,500 (1,719)	300 (300)	7,054 (15,638)

二、鋼板

(1) 賣出噸數

厚板	1中板	2中板	計
400	300	300	1,000

(2) 揚地別申込噸數

	東京	大阪	名古屋	其他	計
厚板	1,481	1,817	500	323	4,121
1中板	2,234	1,929	155	224	4,552

	東京	大阪	名古屋	其他	計
2中板	3,372	2,789	395	305	6,851
計	7,087	6,535	1,050	852	15,524

(3) 引受噸數(括弧内は定期)

厚板	1 中板	2 中板	計
610	300 (760)	300 (740)	1,210 (1,500)

三、鉄力板

(1) 賣出申込噸數

	賣 出	申 込
市場向	700	1,013
實需向	500	500
計	1,200	1,513

(2) 引受噸數

	170 封度	100 封度	オイル サイズ	計
市場向	352	235	113	700
實需向	150	150	200	500
計	502	385	313	1,200

四、線 材(括弧内は定期)

(1) 賣出、申込、引受噸數

	賣 出	申 込	引 受
線 材	600 (720)	2,726 (720)	600 (720)
製釘材	3,000	3,000	3,000
計	3,600 (720)	5,726 (720)	3,600 (720)

賣出と引受 定期は常態に歸つて前月に倍加し、先物も條鋼は賣出に於て 1,900 噸を増加し特に稀らしいのは軌條工場に於て 300 噸の賣出を見たことである。鋼板はやはり前月と變らず、鉄力板は實需向に 100 噸増加し、線材は 100 噸減少した。引受は條鋼が賣出に比し中形及大形工場に於て約 2,100 噸、鋼板も厚枚にて約 200 噸の各超過引受をなした。

申込數量 條鋼の總數量に於ては前月に比し 3,000 噸の増加のみであるが品種別に就て見ると現在の市況のまゝに動いて居るのが觀取せられる。即ちあれほど騒がれた丸鋼も權花一朝の夢となつて 6 月の需要期を期待しながら只 1,300 噸の増加であり、又平が現在の手持潤澤と市況の盆槍の爲前月より 1,600 噸以上の減少である。然るに今迄は繼子扱された型物類が一整に好化した爲不安のある山形を除いては溝形が約 5 倍、工形が 4 倍に近い申込増加となつて一躍市場の花形となつたのも面白い現象である。地方別に就てはやはり大阪が目先に依つて動くのが強く溝形などは前月の 305 噸に對し今月は 2,255 噸と云ふ激増振りである。鋼板は前月の反動にて厚板が減少して 1 中、2 中板が 1,000 噸内外の増加と云ふ不相變の好況である。

鉄力板、線材共特記すべき程の事も見られない。

重軌條及繼目板價格改正と早積料設定 一、其後海外の強調につれ當所重軌條及繼目板價格を次の通り改正し 3 月 20 日施行した。噸當り 103 圓但し超 20 哩は 102 圓。

二、今般次記の通り新たに早積料に關する規定を設定し 3 月 20 日發表した。

「新規注文のものにして注文書到着日より起算し 2 ヶ月以内渡しものは早積料として 1 佛噸に付金 2 圓を加算し引受くるものとす。但し當所に於て差繰り得る場合に限る。」

線材市況 3 月中の海外は概ね 7-17-6 と前月と變らざるも爲替安により 103.4 圓見當であり、内地は豫期の通り 3 月は稍入荷減の状態とはなつたが大阪方面は未だ滞貨を消化し切るには間のある模様である。例の安田の罷業などを材料に大阪は一寸氣を持つたが東京方面は至極冷靜に持し、只需要期節を恃んで東西共 1.2 圓の上伸を見せたのみである。現在では針金は 15 錢、釘は 20 錢搦みの小戻ではあるが未だ今の線材では到底採算にならず、又内地の需要も弗々と云ふ程度なるも、支那問題もどうやら峠が見えた様で猶 4 月には内地の需要の擡頭も期待されるので緩慢ながら製品の上伸に伴ひ線材も引締りとなるであろうと見られて居る。

3 月下旬神戸、横濱兩港細丸、線材の輸入一掉尾の入荷

	細 丸					線 材					
港/寸法	1/4"	5/16"	3/8"	1/2"	5/8"	計	3月合計	B.W.G No.5	其他	計	3月合計
神 戸	10	9	266	—	94	379	1,254	983	634	1,617	7,671
横 濱	151	11	458	655	4	1,232	4,164	151	51	202	2,214
計	164	20	724	655	98	1,661	5,418	1,134	685	1,819	9,885
3 月合計	455	121	1,342	2,359	1,141	5,418		7,950	1,935	9,885	

備考 神戸自 3 月 18 日至 3 月 27 日、横濱自 3 月 16 日至 3 月 24 日

細丸。前旬で輸入の幕を閉づるかと思えた細丸も今旬に入つて稍豫期に反した入荷を見た。東京方面はどうやら今月で終了する模様である。

線材。本旬の入荷は東西共尠なく特に横濱は極端な入荷減であつた、本月の總計も恐らく若干の減少となることを豫期せられて居る。

東西市況一荷動漸く活氣付く 其後引續き荷動きあり特に地方筋は一段と活氣付きたる爲全般的に引き締まり商狀となり、目先に對しても相當の期待を繋いで居る模様である。其内でも例の型物は東京方面は例年に比し需要が多い様で見積として最近市場に現はれたものゝみで已に2萬噸近い數量と云はれ従つて益漸騰歩調にあり。只丸鋼は現在は未だ頭重ではあるが細丸などには已に一道の曙光を認めたと云はれ先行に對し注目され初めた様である。

東京市況 丸鋼。ベース物は底入のまゝ推移して居るが入荷關係から立ち直り迄には若干の日時がある模様である。細丸は將來の入荷薄期待によりて、20錢の反撥を見せ、太丸は好調にて70^{m/m}は12圓2、30錢を稱へられて居る。

角、平鋼。角は大體品薄の爲駢りであるが只15^{m/m}は最近の入荷により下放れ氣味である。平は入荷と荷動きの調子よく平調である將來の強弱も一に懸つて當所品の入荷の如何にあると云はれて居る。

型鋼。中型等山の駢りは變らざるも他の品種と異なり比較的數量の多い物のことゝ緩慢なる行程を辿る様に見られて居る。不等山も漸騰し特に2×3は品薄を楯に上放れた、溝形は益硬化し全部に亘つて10圓の關門を突破し其内にも例の3½×12は東京は全くの品切れとなり、2×4、3×6、など前途有望を傳へられて居る。工形は其後目立つ程の上伸振りは見られざるも、5×8、6×8、6×15など好化の模様である。

鋼板。今迄の入荷薄が漸く利いて全般に好化し其内にも特に45は手持薄となりて4×8が12圓1、20錢5×10が12圓5、70錢と昂騰し目先猶強調を豫期されて居る。

大阪市況 丸鋼。細丸入荷一段落に幾分の引締りを見せベースもの變らざるも大體上向歩調に轉ぜるものと見らる。角、平鋼。角は駢り特に65、75は11圓で丁度と強調を持續して居る。平も前旬來のまゝ好調を續け殊に厚物稍手持薄を感じて居る模様で一段と氣を持つて居る。

型鋼。中型等山に於ては4^{m/m}×50が東京へ抜かれて11圓と上放れ、之を動機に追々と硬化の形勢である。大型等山及不等山は不相變好況、消化力も旺盛である、特に½×4×6は望を繋がれて居る。溝形鋼は實需の増加と先物契約薄と相俟て目覺ましく活躍し前月に比し眞に隔世の觀がある。

鋼板。1.6、2.3、3.2は入荷薄により手持拂底し相當の波瀾を見せて居る、特に3.2×4×8の如き異狀の狂騰振りである。厚板も現物薄となり一氣に3-40錢方の昂騰振りである。

東京 大阪 市中相場

{東京 3月28日
大阪 3月25日

丸鋼		等邊山形鋼				工形鋼			
	東京	大阪	m/m	m/m	m/m	東京	大阪	東京	大阪
6 ^{m/m}	10.50	10.70	9×75×75	9.45	9.30	0.36"×5'×10'	9.50	9.50	9.10
9	"	10.60	9×130×130	9.60	9.60	鋼板			
12	10.40	10.70	12×130×130	"	9.70	1.6 ^{m/m} ×3'×6'	12.70	13.30	
19	9.90	9.90	15×150×150	9.70	10.20	16×4×8	12.10	12.20	
25	"	"	不等邊山形鋼			3.2×4×8	12.80	12.80	
50	10.70	10.80	¾"×2'×3'	10.50	9.50	3.2×5×10	11.50	11.80	
65	11.00	"	¾"×3×4	9.70	10.00	6.0×4×8	11.10	11.50	
角鋼			¾"×3½×5	10.60	10.90	6.0×5×10	11.40	11.40	
9 ^{m/m}	11.20	10.50	¾"×4×6	9.90	9.60	9.0×4×8	11.10	11.20	
12	11.30	"	½"×4×6	10.00	10.40	9.0×5×10	"	"	
15	11.70	"	溝形鋼			薄鋼板 (13枚)			
19	10.30	10.20	¼"×2'×4"	10.50	10.00	米	74	73	
38	"	10.00	0.312×2½×5	"	10.20	英	73	72	
平鋼			¾"×3×6	10.60	"	八幡	72	71	
¼"×1½	10.30	9.90	¾"×3×8	10.20	9.70	鉚力板			
¼"×2	"	9.80	¾"×3½×10	10.70	10.20	米	{170lbs	23.20	22.50
¼"×3	10.10	"	¾"×3½×12	14.50	15.00	{100		12.80	12.50
¾"×4	"	9.90	工形鋼			{170		22.70	21.70
¾"×	"	10.00	¼"×3'×6"	10.00	9.40	{100		12.10	11.60
等邊山形鋼			¾"×6×12	10.10	11.00	{170		22.70	22.10
m/m	m/m	m/m	¾"×4×8	9.70	9.10	{100		12.10	12.00
6×50×50	9.60	9.50	0.35×5×12	10.30	10.00	線材			
6×65×65	9.45	9.40				No. 5#	104.00	102.00	

備考、單位 100 噸につき (置場渡値段)。但し薄板は 1 枚當り。線材は 1 噸當り。鉚力板は 1 箱當り。

外 國 爲 替 市 中 相 場

區分	月日	Mar. 22	23	25	26	27	28	29	30
日	英	1/9 - 15/16	1/9 - 29/32	1/10 - 1/32	1/10 - 1/16	1/10 - 0	〃	1/10 - 1/32	
日	米	44 - 3/8	44 - 5/16	44 - 9/16	44 - 5/8	44 - 1/2	〃	44 - 9/16	
日	佛	11.15	〃	11.20	〃	〃	〃	〃	
備考		日佛のみ正金建値。							

昭和4年2月 當所製品揚地別發送高 單位噸

品名	揚地別 區分	阪神	京濱	當所	伊勢灣	山陰	内海	奥羽	關門	北海道	滿鮮	支那	臺灣	其他	合計
		地方	地方	地方	東海道	北陸	岸四國	地方	九州	樺太	關東	州地方			
鋼材	官廳向	2,759	5,810	181	16	176	355	—	1,769	82	8,135	—	326	—	19,609
	民間向	25,085	20,882	4,117	3,597	30	12	407	466	511	—	—	—	—	55,107
鋼片及鋼塊	計	27,844	26,692	4,298	3,613	206	367	407	2,235	593	8,135	—	326	—	74,716
	副製	1,345	1,994	2,056	—	—	91	—	3,422	—	—	—	—	—	8,908
合計	計	13,174	544	10	102	—	1,162	—	4,982	—	—	—	—	—	19,974
合計	計	42,363	29,230	6,364	3,725	206	1,620	407	10,629	593	8,135	—	326	—	103,598

昭和4年2月棒鋼寸法別揚地高表

單位噸

寸法	丸鋼					角鋼					合計								
	民間向普通鋼				計	民間向普通鋼				計									
	阪神揚	京濱揚	其他	計		阪神揚	京濱揚	其他	計										
6m/m	209	—	89	298	—	—	—	—	298	12m/m	54	15	—	69	—	—	—	—	69
6.5	—	—	—	—	—	—	3	3	3	13	—	—	—	—	—	—	1	1	1
8	166	243	79	488	—	—	5	5	493	15	1	—	2	3	—	—	—	—	3
9	763	1,528	289	2,580	—	—	30	30	2,610	19	39	—	—	39	—	—	—	—	39
10	—	—	—	—	—	—	1	1	1	22	8	—	—	8	—	1	—	1	9
10.5	—	—	—	—	—	—	7	7	7	25	4	—	—	4	—	—	1	1	5
11	15	—	—	15	—	—	2	2	17	28	1	—	—	1	—	—	—	—	1
12	1,059	602	110	1,771	—	—	25	25	1,796	32	24	2	—	26	—	—	—	—	26
13	—	—	—	—	—	—	7	7	7	38	63	45	9	117	—	—	2	2	119
15	—	—	—	—	—	—	7	7	7	44	101	4	4	109	—	—	—	—	109
16	—	—	—	—	—	—	20	20	20	50	11	5	—	16	—	1	24	25	41
18	—	—	—	—	—	—	5	5	5	55	—	—	—	—	—	—	2	2	2
19	—	—	—	—	—	—	1	29	30	65	—	—	—	—	—	—	19	19	19
20	—	—	—	—	—	—	17	17	17	75	—	—	—	—	—	—	20	20	20
21	—	—	—	—	—	—	8	8	8	90	—	—	—	—	—	—	29	29	29
22	—	—	—	—	—	—	45	45	45	100	—	—	—	—	—	2	62	24	88
24	—	—	—	—	—	—	6	6	6	130	—	—	—	—	—	—	20	20	20
25	—	—	—	—	—	—	1	33	34	150	—	—	—	—	—	—	8	8	8
26	—	—	—	—	—	—	1	1	1	計	306	71	15	392	2	64	150	216	608
27	—	—	—	—	—	—	1	1	1	平鋼									
28	—	—	—	—	—	—	38	38	38	民間向普通鋼					官廳向及規格品並特殊鋼				
30	—	—	—	—	—	—	15	15	15	區分	阪神揚	京濱揚	其他	計	阪神揚	京濱揚	其他	計	合計
32	—	—	—	—	—	—	56	57	57	3/4"	264	184	54	502	—	—	—	—	502
36	—	—	—	—	—	—	1	4	5	7/8"	238	90	16	344	—	—	11	11	355
38	—	—	—	—	—	—	5	29	34	1	859	150	97	1,106	—	—	—	—	1,107
40	—	—	—	—	—	—	16	16	16	1 1/4"	451	242	58	751	—	—	1	1	752
44	—	—	—	—	—	—	22	22	22	1 1/2"	268	291	20	579	—	—	11	11	590
50	63	—	1	64	—	—	46	46	110	1 3/4"	14	—	—	14	—	—	1	1	15
55	41	—	—	41	—	—	—	—	41	2	550	512	79	1,141	—	—	16	16	1,157
60	10	18	10	38	4	—	3	7	45	2 1/8"	—	17	—	17	—	—	—	—	17
65	19	—	—	19	—	—	27	27	46	2 1/2"	159	239	89	487	—	—	32	32	519
70	—	—	—	—	—	—	4	4	4	2 3/8"	3	—	—	3	—	—	—	—	3
75	—	—	—	—	—	—	13	2	18	2 3/4"	1	—	—	1	—	—	—	—	1
80	26	—	—	26	—	—	—	—	26	3	283	155	19	457	—	—	21	21	478
90	5	—	4	9	—	—	103	103	112	3 1/2"	197	20	10	227	—	—	6	6	233
100	9	5	10	24	—	—	1	88	89	3 3/8"	17	—	—	17	—	—	—	—	17
100超	—	—	—	—	—	—	24	25	49	3 3/4"	5	—	—	5	—	—	—	—	5
計	2,385	2,396	592	5,373	17	36	746	799	6,172	4	63	83	27	173	—	—	1	11	17
計										平鋼									
計										民間向普通鋼					官廳向及規格品並特殊鋼				
計																			

備考 1. 鍛成品を含まず 2. 自家用品は官廳向に含む

販賣旬報 第88號 昭和4年4月11日

(代謄寫)

コンティネンタル、スチール、インゴット、コンバインの生産割當總額増加決定

コンティネンタル、スチール、インゴット、コンバインはブラツセルに於て開催せられた3月14日の會合に於て白耳義、獨逸、佛蘭西、ルクセンブルク及びザール地方のスチール、メーカーに對し年200萬噸の割當増加をなすことに決定した。

現行の年生産割當總額は 29,287,000 噸にして之を各國別に付て見れば次の如し。

	従來の鋼塊 生産割當額	鋼塊實産額	
		1927年	1928年
獨逸	12,640,000 噸	16,030,000	14,030,000 (ロツクアツト)
ザール地方	1,690,000	1,890,000	2,000,000
佛蘭西	9,130,000	8,200,000	9,300,000
白耳	3,390,000	3,600,000	3,800,000
ルクセンブルク	2,430,000	2,400,000	2,500,000

而して此の200萬噸の増額が各國に如何なる割合に於て分配せられたるかは未だ詳にしないが、獨逸は現行の12,640,000 噸より 13,510,000 噸(即ち年 870,000 噸増加)に増加せられることゝなつた。

其と同時に同組合は獨逸の輸出割當額月 300,000 噸に對し 10%の増額を認め 330,000 噸と決定した。

註、從來獨逸の輸出割當額は月 300,000 噸であつたのを最近暫定的に 5%の増加を認められ月 31,000 噸となつていたのを今回 10%の決定的増加を認められることになつたのである。

7月渡先物協議會一棒鋼1圓下び

4月5日大阪平和俱樂部に於て7月渡先物協議會を開く、買手側提出の外註値段、希望値段及本所決定値段次の通りである。

品名\區分	沖著値段	河岸著 値 段	希 望	本所決 定値段	備 考	品名/區分	沖著値段	河岸著 値 段	希 望	本所決 定値段	備 考
棒 鋼	7-13-0	102.05	101	101	1圓下び	鋼板 2.3 耗	8-6-0	113.91	113	114	1圓上げ
小中型山形	7-5-0	97.83	96	97	据 置	" 1.6 耗	8-8-3	115.10	115	115	据 置
大型山形	7-0-9	95.58	94	95	"	線 材	7-17-6	101.05	100	100	"
工 形	6-16-9	93.47	92	93	1圓上げ	鋳力板100封度	1-0-2	11.56	11.50	11.50	"
溝 形	7-9-0	99.94	96	97	据 置	" 170 封度	1-17-0	21.15	21.00	21.10	10錢上げ
鋼板 4.5 耗	7-19-0	105.22	104	105	1圓上げ	黑板 13 枚	14-10-0	182.35	183	183	10錢上げ
" 3.2 耗	8-4-0	107.86	106	107	"						

爲替 1/10-1/8

爲替は悪いなりに安定して目先好轉の氣色も見えず之を懸念する引下希望は成立しないが、一般に内地市況だからとて丸山 1 圓下び其他全部据置の要求があつた。丸鋼に就ては海外値段も前月に比し 1 志安く市況不味も事實であり、旁々製鋼懇話會の希望も同様との理由により 1 圓下びと決定した。其他に就ては海外値段、一般に強含で多少の引上げ餘地認められたが山形及ロッドは内地市況の參酌要求強烈のため据置となり、溝型は時サイズ耗サイズを別々に値段を出す等の所を平均して 97 圓(据置)、結局工型及 1.6 耗を除く鋼板は 1 圓上げとし鋳力板は 170 封度丈 10 錢上げとなつた。

今月からは從來入札して居つた黒鋼板をも先物として賣出す事となり、其値段は海外品英噸値段を其の 273 枚で割り 1 枚當りを出し之を 260 倍して當所の佛噸當りを出す事にした、此方法により差し當り今月は 14 磅 10 志として 183 になつた。

3月中主要鋼材 3港輸入概観一薄板及線材減少

品名/港	丸	角	平	等山	不 等 山	溝形	工形	鋼板(0.7 7耗超)	鋼板(0.7 耗以下)	鋳力	軌條	線材	其他	計
神 戶	1,297	274	541	539	18	—	321	778	1,113	267	1,024	5,604	6,795	17,571
大 阪	3,845	162	59	978	336	424	1,949	976	3,653	55	283	—	851	13,571
横 濱	5,879	243	775	635	485	364	1,304	2,310	2,639	3,792	1,312	3,270	4,244	27,252
計	11,021	679	1,375	2,152	839	788	3,574	3,064	7,405	4,114	2,619	8,874	11,890	58,394
本年累計	34,215	1,983	4,450	9,083	1,513	2,466	7,986	10,076	28,949	14,690	7,810	34,928	25,822	183,970
3年1ヶ月 平均	3,184	423	1,281	1,380	226	695	1,055	3,466	16,780	5,297	3,611	12,703	8,302	58,403

前月に比し丸鋼は不相變多い、其原因是期待を裏切つた細丸の多量の輸入で $\frac{1}{2}$ "以下にて6,000餘吨と云ふ數字である。型物に就ては等山が約1,000吨の減少である代りに工形が約1,000吨増加した事である。鋼板に於ては0.7耗以下は特に目立つて減少して居る。線材も本月は著しく減少したが別項記載の通り4月に入つて復相當の入荷を見て地場も稍頭打ちの感がある。

黑板市況と當所品先物賣出し開始 3月中旬に於て川崎造船が三井、三菱、岩井、安宅の手により7月以後毎月6,200吨の定期賣出しを開始し、工場能率の増進に伴ひ月産1萬1,000吨に到達する由なるを以て當然輸入は激減すべき情勢にあるのと、海外高、内地安の現状にては猶更外註に躊躇する爲先行の氣配はよく、又氣候關係から聊か立ち後れの氣味はあるが本月に入ると共に鍍板も相當の荷動きを示し作年來の滞貨も弗々と消化され初め、原板は昨年未以來の入荷減が影響して稍窮曲の感を懷く様になつた。加之鍍板は亞鉛高も利いて徐々に引き締つて91錢5厘翹みを稱へらるゝので原板も緩慢ながら、上伸の氣勢を示す様になつた。従つて先日來90錢臺割れの鍍板が市場に流布して氣を悪くする様な小曲折はあるにしても、大勢は原板も上向歩調を取るものと見られて居る。特に大阪方面は相當の輸出を氣構へて強氣配にあると云はれて居る。

昨年末から當所黒薄鋼板に就ても、4年度の増産計畫あるを機會として從來入札に附して居たものを先物にする希望が申出られて居たが愈々5月積から先物賣出しが實現し差り當り5、6の2ヶ月は各約1,500吨を出す事となつた。7月積以降は約2,000吨までに増加が出來様と云ふ見込である。そして5、6月積の値段は吨當り183圓85錢替に決定され、7月積よりは定例の先物協議會で一般條鋼、鋼板類と一緒に協議決定される事になつた。

4月上旬神戸、横濱兩港 細丸、線材 の輸入—横濱不減

港/寸法	細 丸					計	線 材				
	$\frac{1}{4}$ "	$\frac{3}{8}$	$\frac{1}{2}$	$\frac{3}{4}$	$\frac{1}{2}$		B.W.G No. 5	其他	計	旬計	月合計
神 戸	113	—	10	3	74	200	2,867	1,095	3,962	—	—
横 濱	86	117	608	776	68	1,655	2,017	1	2,018	—	—
計	199	117	618	779	142	1,855	4,884	1,096	5,980	—	—

備 考 神戸自3月28日至4月7日、横濱自3月25日至4月5日

細丸。3月は入荷減を期待せられたるに關らず3港合計6,000吨以上に上り最高の新記録を作つたほどである、今旬も横濱は可なりのお荷を見た、之れは積後れの餘波と見られて居るが横濱の3月中のお荷を差引いても9m/mは500吨に近い數量を示して居る、要するに3月で終了と見た觀測は全然裏切られた理である。

線材。3月中の總輸入數量は「輸入概觀」に書いた通り可なり減少振りであつたが今旬は復た相當のお荷を見て相場も鈍重の域を脱せない模様である。

高爐セメント と 粗製ナフサリン

1. 高爐セメント新價格

平穩裡に越年したセメント界は1月末から2月にかけて一時多少軟弱を示したが、操短繼續によつて需給は調節を保ち、季節の進行に伴つて局部的には既に多少の強調を報ぜられて來た。最不需要期の1月2月中に目立つ程の値下りの無かつた事は斯界の安定を語るものであり、未だ斷定は尙早であるが今年の好況を豫想した樂觀說の方に團扇が揚るのでなからうか。

當所品の市價も此の間大勢に順應して特別な變化も起らなかつたが、需要は益々激増し、本年に入つて引續き好調な生産状態を示して居るにも不拘相變らず供給不足の状態にある。

以上より見て當所高爐セメントは本月月上旬工場渡正味1樽につき5錢の値上を發表した。

1. 當所工場渡樽數契約

數 量	正味1樽に付	樽代
1口1,000樽以上契約	2圓85錢	1圓10錢
" 500樽以上 "	2圓95錢	"
" 500樽未滿 "	3圓5錢	"

2. 當所工場渡袋入契約

數 量	布袋入1袋に付	紙袋入1袋に付
1口1,000樽分以上契約	1圓24錢	1圓
" 500樽分以上 "	1圓27錢	1圓3錢
" 500樽分未滿 "	1圓30錢	1圓6錢

尙從來各地當所指定河岸渡は全部同一運賃で契約して居たが、實際の荷動の關係から4月以降契約のものは次の通

り改正した。

1. 大阪、神戸各河岸渡 1 樽に付 55 錢、 1 袋に付 16 錢 2 厘。

2. 東京、横濱、名古屋各指定河岸渡 1 樽に付 65 錢 1 袋に付 19 錢 2 厘。

2. 粗製ナフサリン値上

精製ナフサリンの市況に常に大影響を及ぼして居た輸入品の3年中の輸入状態は、大手筋の対策宜しく順調に推移し、不需要期の11月より極端に減少して往年の様な輸入過剰による市價の亂調は漸くその痕を絶つに至つた。將來の月別輸入状態變動の豫測は困難であるが、目下需要期を目前に控えた關係上既に市價は相當強調を示して居る。

15 年度上半期渡	650 噸
“ 下 “	1,550 “
2 年度上 “	1,500 “
“ 下 “	1,800 “
3 年度上 “	1,300 “
“ 下 “	1,500 “

以上の市況と内地品の精製費並に當所粗製品の精製歩留等を参照して、本年度上半期(自4月至9月)粗製ナフサリンの價格は2圓值上の事に決定した。當所工場渡正味 1 噸に付金 36 圓替。

因に15年度上半期以降の當所粗製品契約高は右表の如し。

東西市況—**一服** 本調子で好化に進んだ市況も天候關係や、大口需要の一巡したのと、東京では1、2間屋の破綻も擲んで稍神經過敏となつて總體に一服の姿となつた、只鋼板は品薄により一層驚勢を煽り東西共活氣を呈して居る、荷動きも今の處季節相當で目先には何等危惧の材料もなく、さりとて特別の刺戟も期待されないので季節的に漸次好轉するものと見られて居る。

東京市況 丸鋼。型鋼に比し立ち後れであつた丸鋼も今旬に入つてより氣配強くなり、安値物に買氣付きたる模様なるも相場としてはベース物未だ焦付きであるが細丸は別項の如く輸入も相當ありながら小刻みに上伸して居る。

角、平鋼。角は前旬によつて下放れた15m/mも品物の消化に連れて反撥し2、3錢の引き返しを見せた外落ち付きである平は需要の調子不相變よく爲に市況としては平凡である。

型鋼。全般に騰勢一段落となつた模様で等山は大體保合状態に推移し、不等邊も悪しからずと云ふ程度、溝、工は高値のまゝ駢りと保合つて居る。

鋼板。今旬に入つてより品薄の爲斷然硬化し、相場が平凡な他鋼材に比し目立つて光つて居る。

大阪市況 丸鋼。ベース物は緩慢ながらも9圓90錢を實確に維持せらるゝ程度に引き締つた其他平凡である。

角、平鋼。不相變好調を續け總じて品拂底を來して居る。平鋼區々ながら強持合である。

型鋼。中型等山も頗る順調を辿り大型物は需要の旺盛なるに連れ一段と引締り、不等山も好調に推移し大型物は拂底を告げて硬化して居る、溝形買漁り一巡後も依然手堅く軌條物12' 16圓90錢、15'×4' 14圓丁度と強勢を示して居る。工形は最近需要増加の顯著なるものありて久しく安値にあつた4'×8'、5'×10も1、20錢の引き締りを見せた程である。

鋼板。益々掠れ氣味にて日々に昂騰を續けて居る。

外國爲替市中相場

區分/月日	Mar. 30	Apr. 1	2	4	5	6	8	9	10
日 英	1/10—0	“	“	“	“	1/10—1/32	“	“	
日 米	44—1/2	“	“	“	“	44—9/16	“	“	
日 佛	11.20	“	“	“	“	“	“	“	

備考 日佛のみ正金建値。

東京大阪市中相場

{東京 4月8日
大阪 4月5日

丸	鋼		等邊山形鋼				鋼板	
	東京	大阪	m/m	m/m	m/m	東京	大阪	東京
6m/m	10-60	10-70	9x75x75	9-45	9-30	1.6m/m x 3' x 6'	13-20	13-50
9	10-50	10-60	9x130x130	9-80	9-60	1.6x4x8	12-20	12-20
12	"	10-70	12x130x130	9-70	9-80	3.2x4x8	12-80	13-00
19	9-90	9-90	15x150x150	9-80	10-20	3.2x5x10	11-70	12-30
25	"	"				6.0x4x8	11-10	11-80
50	10-70	10-80	不等邊山形鋼			6.0x5x10	11-40	11-70
65	11-00	10-90	3/8" x 2" x 3"	10-50	9-50	9.0x4x8	11-20	11-20
			3/8" x 3 x 4	9-70	10-00	9.0x5x10	"	"
			3/8" x 3 1/2 x 5	10-60	10-90	薄鋼板(13枚)		
			3/8" x 4 x 6	9-90	9-60	米	74	73
			1/2" x 4 x 6	10-10	10-40	英	73	72
			溝形鋼			八幡	72	71
			1/4" x 2" x 4"	10-50	10-10	鈹力板		
			0.312 x 2 1/2 x 5	10-20	10-20	米	(170lbs) 23-20	22-50
			3/8" x 3 x 6	10-60	"	100	12-80	12-50
			3/8" x 3 x 8	10-40	9-80	170	22-70	21-80
			3/8" x 3 1/2 x 10	10-60	10-40	100	12-10	11-50
			3/8" x 3 3/4 x 12	14-50	16-00	170	22-70	22-00
			工形鋼			英	100	12-10
			1/4" x 3" x 6"	10-00	9-54	170	22-70	22-00
			3/8" x 6 x 12	10-40	11-00	八幡	100	12-10
			0.28 x 4 x 8	9-70	9-20	線材		
			0.35 x 5 x 12	10-50	10-00	No. 5#	103-00	101-00
			0.36" x 5" x 10"	9-60	9-20			

備考 單位 100 疋につき (置場値段)。但し薄板は 1 枚當り。線材は 1 疋當り。鈹力板は 1 箱當り。

昭和4年3月分契約高

區分	官廳小計		民間小計		3月中合計			本年度累計		
	噸數	金額	噸數	金額	噸數	金額	噸當	噸數	金額	噸當
大 條	1,175	149,104	8,546	821,817	9,721	970,921	99-88	98,457	9,663,457	98-15
中 條	1,817	247,378	6,099	596,729	7,916	844,107	106-63	76,317	7,715,831	101-10
小 條	239	36,813	9,616	774,037	9,855	810,850	82-28	133,749	13,243,840	99-02
鋼 板	3,244	490,339	11,164	1,113,711	14,408	1,604,050	111-33	169,154	18,614,749	110-05
重軌條及附屬品	3,833	383,264	17,911	1,740,248	21,744	2,123,512	97-66	206,797	20,919,324	101-16
輕軌條及附屬品			210	22,865	210	22,865	108-88	19,358	1,866,734	96-43
線 材			4,640	435,510	4,640	435,510	93-77	55,600	5,238,096	94-21
黑板、珪素鋼板、鈹力板	4	2,685	3,576	724,962	3,580	727,647	203-25	46,292	9,874,461	213-31
車軸、外輪、鍛成品	8	1,899	527	109,678	535	111,577	208-56	7,451	1,923,473	258-15
工具鋼、特殊鋼			47	7,935	47	7,935	168-83	1,135	255,206	224-85
其他鋼材			1,543	150,718	1,543	150,718	97-68	9,091	856,831	94-23
鋼材小計	10,320	1,311,482	63,879	6,498,210	74,199	7,809,692	105-25	823,401	90,172,005	109-51
鋼片、鋼塊、シートバー			10,192	789,379	10,192	786,379	77-45	111,823	8,378,658	74-93
以上計	10,320	1,311,482	74,071	7,287,589	84,391	8,599,071	101-90	935,224	98,550,663	105-38
短尺及屑鋼	108	9,422	2,886	196,821	2,994	206,243	68-89	81,783	6,251,816	76-44
合計	10,428	1,320,904	76,957	7,484,410	87,385	8,805,314	100-76	1,017,007	104,802,479	103-05
副製		4,695		395,311		400,005			5,686,993	
其他										

備考 1. 單位, 噸及圓 2. 噸及圓以下四捨五入。

昭和 4 年 6 月 渡定期及先物契約數量表 (單位噸)

丸鋼	角鋼			平鋼			等邊山形鋼			不等邊山形鋼			溝形鋼			工形鋼			鋼板						
	寸法 mm	本累 年度計	噸 數	寸法 mm	本累 年度計	噸 數	寸法	本累 年度計	噸 數	寸法	本累 年度計	噸 數	寸法	本累 年度計	噸 數	寸法	本累 年度計	噸 數	寸法 mm	本累 年度計	噸 數	合計	本累 年度計		
6	319	722	12	142	257	311	71	71	197	382	45	341	815	3" × 2"	170	350	3 1/2" × 2"	195	305	4" × 3"	185	185	1.6	723	1,926
8	281	588	15	175	311	71	71	197	382	45	341	815	3" × 2"	170	350	3 1/2" × 2"	195	305	4" × 3"	185	185	1.6	723	1,926	
9	2,335	5,365	19	71	71	71	71	822	1,548	50	50	50	83	3 1/2" × 2 1/2"	160	249	6 × 2 1/2	227	505	6 × 3	50	50	2.3	337	814
11	70	130	25	75	95	75	75	658	1,506	65	192	351	3 1/2" × 3	260	560	6 × 3	400	719	6 × 5	50	50	4.5	314	875	
12	2,143	4,356	32	61	86	86	86	444	963	75	205	611	4 × 3	449	859	7 × 3	20	75	8 × 5	50	50	6.0	394	927	
50	568	1,046	38	152	255	255	255	277	598	90	60	60	5 × 3	659	1,374	8 × 2 1/2	20	20	8 × 6	89	89	8.0	55	120	
55	220	441	44	46	46	46	46	643	1,393	100	80	80	5 × 3 1/2	750	1,762	8 × 3	146	286	10 × 5	80	80	10.0	161	388	
60	85	85	50	107	122	122	122	561	1,199	130	601	1,252	6 × 3 1/2	203	278	8 × 3 1/2	70	70	10 × 6	100	100	12.0	75	75	
65	388	870	55	20	20	20	20	628	1,222	150	1,029	2,216	6 × 4	852	1,567	8 × 4	50	50	16 × 6	80	80	230	230	270	
75	386	703	65	155	185	185	185	172	172	200	5	5	10 × 3 1/2	70	340	18 × 7	130	270	20 × 7 1/2	35	35	115	115	115	
90	135	205	75	130	180	180	180	131	276				12 × 3 1/2	242	390	24 × 7 1/2	80	186	24 × 7 1/2	80	80	186	186	186	
			90	100	100	100	100	144	199				15 × 4	169	285	200 × 100	116	341							
													m/m	m/m	m/m	m/m									
													75 × 40	115	140	200 × 100	116	341							
													100 × 50	52	121										
													230 × 80	40											
													280 × 90	45											

合計 6,930 14,511 合計 1,188 1,728 合計 4,937 9,934 合計 2,644 5,660 合計 3,718 7,434 合計 2,230 4,218 合計 1,045 1,956 合計 2,710 7,010

棒鋼合計 13,055 (本年度累計 26,173) 鋼板合計 2,710

條鋼合計 22,692 (本年度累計 45,441) 鋼板合計 2,710

總合計 25,402 (本年度累計 52,451) 本年度累計 7,010

昭和4年2月中國別輸入數量表 (單位噸)

品 種	英	佛	獨	白	奧	和	典	合	關	印	其他	計	本 年 累 計
條及竿鐵 <small>(丸、角及平形にして徑 邊又は巾15m/mを超 えざるもの)</small>	214	858	3,216	1,642	35	51	50	480				6,546	11,978
〃 (丸、角、平のもの其他)	818	1,358	1,948	2,538	342	45	68	209			2	7,328	14,495
〃 (テ-形及ア-ンカ-ル形)	2,388	288	1,433	1,148				10		161	1	5,429	11,093
〃 (其 他)	316	1,916	1,004	918		43		390				4,587	11,380
レ-ル		798	1,688					634				3,120	5,240
フイシユ、プレート		7	47					42				96	165
ワイヤ-ロード <small>(巻きたるものにして徑 5m/mを超えざるもの)</small>													4
〃 (巻きたるもの其他)		721	5,960	2,161	129	51	61	3,356				12,439	28,822
鐵 板 <small>(金屬を鍍せざるものにして厚 0.7m/mを超えざるもの)</small>	214		56					525				795	1,512
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7m/mを超えざるもの其他)	5,493		1,565	133				1,873			5	9,069	20,220
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 3m/mを超えざるもの)	103	87	685	469	24	31	22	455				1,876	3,946
〃 (金屬を鍍せざるもの其他)	3,323		935	338	5	15	2	125			2	4,745	9,830
〃 (錫鍍したるもの)(葉鐵及葉鋼)	1,305		1					5,766				7,072	12,589
〃 (亞鉛鍍したるもの)	43	7						34			2	86	161
〃 (其他卑金屬を鍍したるもの)	110		226	84		2		158			2	582	928
鐵 線	54		89		1		1	185				330	827
リ-ド、ワイヤ-	3											3	12
鐵 リ ボ ン	83	3	269				57	7				419	835
帶 (箍 鐵)	170	116	1,819	217				12			32	2,366	5,274
パ ラ ゴ ン、ワイヤ-	16											16	36
線 索	26							8				34	65
撚 合 線		1										1	49
バーブド、ツイスト、ワイヤ-													
鐵 筒 及 管	461	404	993	53				277				2,188	7,017
特 殊 鋼(稅表一)	26		4	1	52		2	16	7		3	111	223
〃 (稅表二)	2	1	5		24						4	36	101
鐵道車輛用車輪及車軸													38
鐵道車輛用タイヤ		35	2									37	106
鐵道車輛用スプリング													
合 計	15,168	6,600	21,945	9,702	612	238	263	14,562	7	161	53	69,311	146,946
フエロ、マンガニ-ス	10		5									15	28
フエロシリコン及 シリコスピーゲルアイゼン													20
其他ノ不可鍛成鐵合金			10									10	43
シ-ドバ- (チンバ-を含む)			1,643	4,101				2,541			1,833	10,117	21,652
インゴツト、ブル-ム、 ピレット及スラツプ	296	206	754				1	17		652		1,927	6,356
ケツグスチ-ル及バンブスチ-ル							79					79	206
其他の塊及錠鐵													
合 計	306	206	2,412	4,101			80	2,558		652	1,833	12,148	28,205
銑 鐵	152		509					5,080	17,134	26,775	545	50,195	120,626
屑 及 故 鐵	17	19	147	568				18,046	260		11,412	30,469	73,371